

潤滑油の集計方法の変更と接続係数について

石油製品需給動態統計調査は、令和4年4月分から調査対象石油製品のうち液化天然ガス（LNG）を廃止いたしましたが、他の調査対象石油製品の集計方法の合理性の検討なども同時に行って参りました。

石油製品需給動態統計調査の潤滑油に関する統計表のうち、石油統計速報と確報の「需給概要」及び資源・エネルギー統計年報（石油）の「需給総括」において、従来は潤滑油基油の生産を重視するため経済産業省生産動態統計調査の「石油製品月報」の「生産」の集計値を引用して集計して参りましたが、石油製品需給動態統計調査の報告者の実態を適切に反映するため、報告者を精査の上、令和4年4月分から石油製品需給動態統計調査の「生産部門よりの受入」の集計値を投入する集計方法に変更いたしました。

なお、集計方法の変更により「需給概要」及び「需給総括」の潤滑油の「生産」と「国内向販売」の集計値に不連続が生じており、前月比及び前年同月比は集計方法が異なる集計値との比較となっております。

令和4年3月分以前の集計値との比較や接続が必要な場合には、以下の接続係数をご利用ください。

- 「需給概要」及び「需給総括」の潤滑油の令和4年3月分以前との接続係数
 - 「生産」 … 1. 2 8
 - 「国内向販売」 … 1. 4 1